

小さな掛金、
大きな保障で
あなたの暮らしを
守ります

共済だより

2022.4.21
No.27
〈発行〉
大阪年金者組合
共済部

火災・交通・生命共済の継続更新手続き中です



締め切りは
6月14日(火)

共済の継続更新手続きが始まりました。「安い掛金で大きな保障」の全労連共済は、内容を宣伝すればするほど加入者が増えます。組合未加入者にはもちろん、継続加入の手続きの中でも、未加入共済への加入、

増口を呼び掛けましょう。共済や組合へ新期加入された場合は支部へ1000円、対話だけに終わった場合でも500円支給されます。仲間づくりや支部財政確率とも結びつけ、積極的な取り組みをお願いします。

仲間づくりや5千人共済対話運動と結合した取り組みを

府本部の主な給付 2021. 4~22. 3

2021年度の共済給付は35件・6,299,000円です。1件当たりの給付額が多くなっているのが特徴で、88%が自転車による事故です。

- 自転車で転倒（交通） 1,885,000円
- 歩行中、マウンテンバイクに後ろから接触され転倒（交通） 570,000円
- 歩行中、自転車に追突され転倒（交通） 540,800円
- 自転車同士接触し打撲（交通） 540,000円
- コロナにかかり休業（生命） 45,000円
- 卓球サークル例会中に転倒し骨折（組織） 298,000円
- 台風21号による屋根瓦、テレビアンテナの損傷（火災） 230,000円

共済給付金は前年度の32件・510万1550円に対し、21年度は31件・629万9000円と119万7450円の給付増。自転車事故が全体の約8割を占め、入通

事故による入・通院の長期化で1件あたりの給付金も大幅増に

2021年度の収納掛金は1,374万9565円で、前年度に比べ129万2260円の増額となりました。

収納掛金は前年度より130万円増額
事故による共済給付金は1件当たり20万円超

共済関連記事の機関紙への掲載や対策会議・学習会開催への補助金申請は、26支部・19万6000円と一部の支部にとど

機関紙掲載・学習補助金制度の積極的活用を



院の長期化で、1件当たりの給付金額は前年度の15万9000円に対し、20万3000円と高額になっています。

個人賠償責任共済

臨時募集中！

最高補償額 1億円

日常に突然起こってしまう加害事故。被害を受けた方のためにも、ご家族のためにも、ぜひご加入ください。

■補償期間 7~12月（6か月間）

■掛金 1,300円

■示談交渉付き

自転車事故や階下への水漏れ事故などにも対応

■締め切り 6月14日(火)



5000人共済対話拡大キャンペーン始まる ~6月30日

- ① 共済のパンフレットやピラ、申込書を渡して組合員と個別に対話したが加入に至らなかった場合…対話1名に対して**支部に500円**支給
- ② 組合員と対話して共済に新規加入または増口してもらった場合…1名につき**1000円**支給
- ③ 組合未加入者と共済で対話し、共済には加入しなかったが組合に加入した場合…**1000円**支給（組合と共済の両方に加入した場合も1000円） ★対話の都度、「拡大推進費」請求書を提出してください